

(令和5年度補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 小矢部市 (都道府県: 富山県)
本事業の担当部局名 企画政策部定住支援課

事業メニュー	地域結婚支援重点推進事業		
区分	一般メニュー		
関連事業メニュー	1.1.2 結婚希望者の出会いの機会づくりを目的としたイベント・スキルアップセミナー		
個別事業名	おやべの縁結びさん活動支援事業	新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日	事業開始年度	平成 24 年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	3,587,725		円
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	(これまでの少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題) ※全事業共通 本市では、少子化対策の一環として平成24年度からボランティアの「おやべ縁結びさん」による結婚支援活動を実施し、婚活相談会や婚活イベントを行ってきたが、結果に結び付きづらいことも多く、支援の方法が課題となっている。加えて地域コミュニティの希薄化や社会構造の変化、ライフスタイルの多様化により、未婚率が上昇している。また、小矢部市で新婚生活をスタートする夫婦に対して、婚姻に伴う経済的負担を軽減するため小矢部市結婚新生活支援事業を実施してきたが、小矢部市の未婚率は、男性は 25～29歳で 74.6%、30～34歳で 49.8%、35～39歳で 36.4%、女性は 25～29歳で 58.6%、30～34歳で 32.6%、35～39歳で 17.7%(H22)となっており、いずれも近年大きく上昇し、全国と比べてもやや高くなっている。婚姻数については、平成14年から平成22年までは平均約170件であったが、以後減少し続け、令和3年には102件という過去最低の婚姻数になっている。		
	(当年度の少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け) <当年度の少子化対策の全体像> ※全事業共通 結婚を望んでいる男女の婚活を支援するため、ボランティアの「おやべ縁結びさん」による結婚支援活動を実施するほか、新婚生活のスタート支援を行うことにより、小矢部市で新たな新婚生活をスタートする夫婦に対して、少子化対策になることを狙いとする。 <本個別事業の位置付け> 晩婚化、未婚化が引き起こす出生率の低下及び少子化の対策のため、平成30年度策定の「小矢部市第7次総合計画」の中で、令和元年度から10年間を計画期間とし、「結婚支援の推進」「妊娠・出産・子育て支援の充実」を掲げている。具体的な施策として、(1)婚活支援(結婚活動支援事業)と(2)「おやべの縁結びさん」活動支援の充実の取組を行うこととして本事業が位置づけられている。		
	(過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)) 令和5年度に小規模イベント20回、中規模イベントを1回開催しイベントを通してカップルが誕生するものの、成婚まで繋げることは難しい。また結婚に至るまでに多くの人が誰かの助けを必要としており、婚姻率の向上には、結婚希望者に寄り添った婚活支援が不可欠である。そのため、おやべ縁結びの会「おやべの縁結びさん」が結婚希望者に対し、サポートを行うとともに、出会いの創出を行う。併せて結婚希望者のスキルアップを目的としたセミナーの開催や、相談会を開催することで、個々の婚活スキルアップを図る。		

個別事業の内容
※(注)3

番号	項目	内容	ステップ アップ	KPI 設定
1	婚活支援員の配置	縁結びボランティア「おやべの縁結びさん(以下、縁結びさん)」をサポートするとともに、縁結びさんとサポート登録者(サポート登録者:縁結びさんの支援を希望し、登録した人)をつなぐなど、婚活支援事業において中心的な役割を果たす。 ・婚活相談業務(月1回) ・中規模婚活イベントの企画・事前準備・運営(年1回) ・3市連携(小矢部市・砺波市・南砺市)の婚活情報チラシ「コイカツ(年度内3回発行)」制作 春号、夏号、秋冬号 各1,000枚 市役所関連施設10か所×20部、駅100部、図書館100部、縁結びさんのお店5か所×10部、縁結びさん、登録者等50部 ・会員数の増加及び縁結びの活動の認知度向上のための周知広報(HP・Facebook・Instagram、LINE) ・カップルの追跡調査 ・縁結びさんの連絡調整 ・小規模婚活イベント(恋カフェ3×3)の企画・運営(年10回)	○	○
2	縁結びボランティアの養成	既存の縁結びボランティアの研修及び新規縁結びさんの増加を図る。既存の縁結びさんには、最新の婚活事情や婚活支援の方法についての内容で研修を行い、新たな縁結びさんの増加のために、縁結びの役割ややりがいについて、講師を招き講座を開く。 参加予定人数:20人前後。 ・隔年1回(次回令和7年度)		○
3	婚活イベント直前男女別スキルアップセミナー	婚活イベント直前に、参加者へ助言等を行い、よりマッチングが増えるよう努める。男性セミナーでは身だしなみやコミュニケーションの仕方、女性セミナーでは自分自身を磨き・知る内容や、男性へのアプローチの仕方など、男女ともに婚活イベントで活用できる内容で実施する。縁結びさんもセミナーを受け、支援に活かす。 参加予定人数:30人(中規模婚活イベント参加者) 参加者:中規模婚活イベント参加者、縁結びさん ・年1回	○	○
4	婚活イベントの実施	男女の自然な出会いの機会の創出を図る。サポート登録者に対しては、登録者向けセミナー(⑤)とイベントを連携させて、フォローする。SNS等を利用し、市外女性に向けても広く告知を行い参加者を募る。 ①中規模イベント 年1回開催 イベントでは男女別のセミナーを実施する。また個別事業5もイベント前後に実施してより成果をあげることができるよう連携していく。また、富山県のマリッジサポートや石川県の婚活サポートへの登録も促進するよう説明の時間を設ける。(可能であれば、出張登録会も調整する。) 参加予定人数:男性26人、女性26人(1日2回転) 午前26人程度、午後26人程度 イベント参加男女合計50人程度 広報(1)目的…年代及び地区的にも広く周知を図る (2)対象者…20代～40代の独身男女 (3)広報媒体の選定理由…新聞は広い地域の方のもとへ情報が届くので選んでいる。また、対象世代に届かなくても、その親等へ情報が届くため、効果があると考えている。 婚活支援員が発信するInstagramやフェイスブック、ラインのタイムラインに載せるなどし て、対象世代へ情報を届けようと考えている。 (4)掲載回数…新聞広告掲載1回 イベントチラシ 作成部数:1,000部×1回(イベント実施回数) 配布先及び内訳:市役所関連施設:10か所×25部、コンビニ12か所×5部 市内郵便局6か所×15部、市内JA4か所×10部、市内金融機関7か所×15部 他市町村14か所×15、縁結びさん30人×3部、縁結びの会登録者140部×1回 予備15部 ②小規模イベント(恋カフェ3×3) 年10回開催 毎回ミニセミナーを付けることにより、婚活スキルの向上を目指す。また、個別事業5もイベント前後に実施してより成果をあげることができるよう連携していく。縁結びの会の登録や富山県、石川県の婚活サポートについて説明の時間を設け連携して婚活をサポートする。 参加予定人数:各回男性3人、女性3人 広報:(1)目的…年代及び地区的にも広く周知を図る (2)対象者…20～40代の独身男女 (3)広報媒体の選定理由…新聞は広い地域の方のもとへ情報が届くので選んでいる。また、Web広告も併せて利用することで対象世代へ効果があると考えている。 婚活支援員が発信するInstagramやフェイスブック、ラインのタイムラインに載せるなど して、対象世代へ情報を届けようと考えている。 (4)掲載回数…新聞広告掲載2回 紙チラシ 作成部数:4,000部(年2種類) 配布先及び内訳:市役所関連施設:10か所×100部、コンビニ12か所×20部 市内郵便局6か所×60部、市内JA4か所×60部、市内金融機関7か所×60部 他市町村14か所×60、縁結びさん30人×20部、縁結びの会登録者140部×2回 予備20部	○	○
5	婚活応援セミナーの実施	男女別にワークショップ型の婚活応援セミナーを開催し、結婚希望者同士の交流や、縁結びさんとの交流を図ることで、結婚に対して意識を高めるとともに、自分磨きを行い、これまでの婚活の仕方やライフマネジメントを見直し、婚活を行う上でのスキルアップを図る。 参加予定人数:男女各10人前後(年1回) 参加者:おやべ縁結びの会サポート登録者、結婚希望者、縁結びさん	○	○

【次年度以降に向けた事業の方向性】 婚活イベントを充実させていくとともに、結婚希望者がセルフブランディングできるようなセミナーを充実させる。				
【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】 小規模イベント(恋カフェ3×3)				
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値
	婚姻件数/15～49歳の人口(千人)		件	11.5
	出生数/15～49歳の人口(千人)		人	15.5
	「縁結びさん」による成婚数(延べ数)		件	45
	社会動態数		人	10
参考指標 ※(注)5 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績
	合計特殊出生率			1.43 (H29)
	婚姻件数		件	108 (R4)
	婚姻率			3.8 (H29)
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目		単位	目標値
	事業内容番号	項目		現状値
		(アウトプット)		
	1	婚活支援員SNSのフォロワー数	人	548
	1	3市連携婚活チラシからの交流サロン新規申込数	件	3
	2	縁結びさんの新規登録者数	人	3
	3	スキルアップセミナー(男性セミナー、女性セミナー)参加者数	人	50
	4	中規模婚活イベント(年1回)参加人数	%	50
	4	小規模イベント(年10回程度)の参加者数	人	60
	5	「おやべ縁結びの会」の登録者向けセミナー参加者数	人	20
		(アウトカム)		
	2	研修後、縁結びさんとしての意識が高まった参加者の割合	%	90
	2	縁結びさんの支援を受けたサポート登録者の満足度	%	90
	3	スキルアップセミナー参加者のうち新たにサポート登録した人数	人	2
	3	スキルアップセミナー後結婚への意欲が高まった参加者の割合	%	90
	4	中規模婚活イベント参加者のカップル成立数	件	10
	4	中規模婚活イベント後結婚に対する活動に前向きになった者の割合	%	75
	4	中規模婚活イベントの参加を友人等に薦めたいと思った参加者の割合	%	80
	4	小規模イベント(10回程度)参加者のカップル成立数	件	10
	5	縁結びさんの支援を受けた満足度	%	70
	5	市セミナー参加者の内結婚に対する活動に前向きになった者の割合	%	70
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	高岡地区広域圏(高岡市・氷見市・小矢部市)の縁結びボランティアが月1回集まり、情報交換する。また、3市の縁結びボランティア同士の連絡先を共有することにより、よりスピーディーな展開を促進する。			
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	若者が集まる民間団体に、縁結びの会のチラシ配架を依頼する。民間団体等が実施する婚活支援イベントに対しても補助を行う。婚活イベントの会場として連携する。			

(注)

1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。

2「自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け」には、次の①～③を記載すること。ただし、結婚新生活支援事業において、③は記載不要。

①これまでの少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題

②当年度の少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け

③過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)

3「個別事業の内容」には、本個別事業の具体的内容を記載すること。

※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること(結婚新生活支援事業においては記載不要)。

※事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること(結婚新生活支援事業においては記載不要)。

4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、自治体の少子化対策全体のKPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和6年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施すること。

5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率を記載すること。

6「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、自治体における少子化対策の全体像の中での本個別事業の位置付けを踏まえ、KPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体において効果検証を実施すること。

※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。

※結婚支援センター事業を実施する場合は、参考として直近年度の「会員登録数」「引き合わせ成立者数」「カップル成立組数」「成婚数」を記載すること。

7「他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を他の都道府県や市町村と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載すること。

8「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入すること。